



HandyCAD Mark II Version 6.00 / 6.01

基本部

バージョンアップ情報

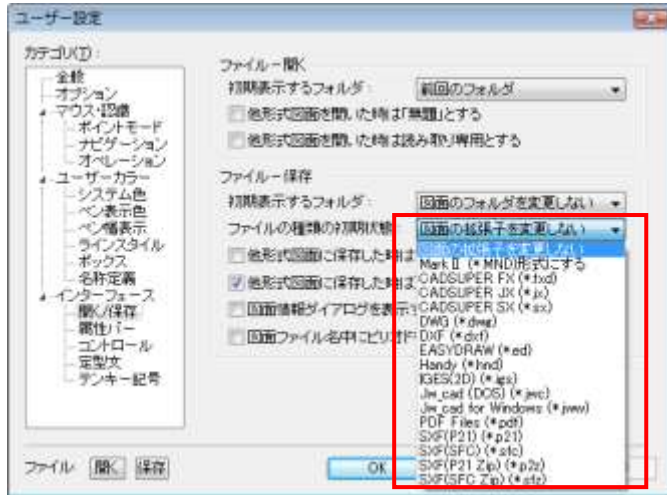
1. ユーザー設定	1
2. コマンドプロパティの強化内容	2
3. マウス操作	3
4. システム関連	4
5. 作図関連	6

1. ユーザー設定

■開く／保存

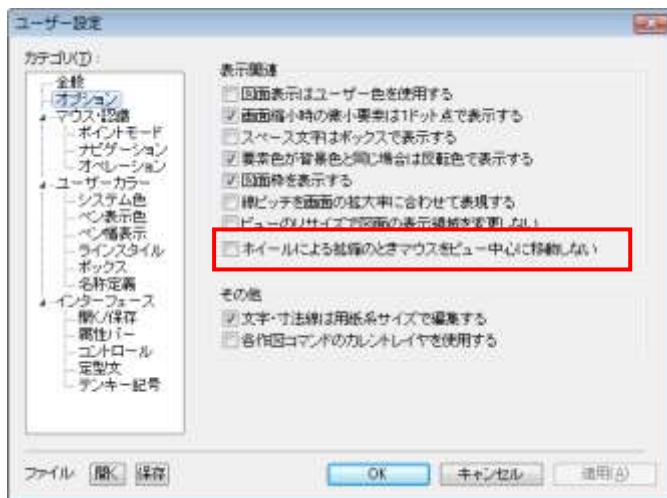
1. 「ファイル保存」グループに「ファイルの種類の初期状態」を追加しました。

図面ファイルを保存する際、初期表示されるファイルの種類を指定します。



■オプション

1. 「表示関連」グループに「ホイールによる拡張のときマウスをビュー中心に移動しない」を追加しました。



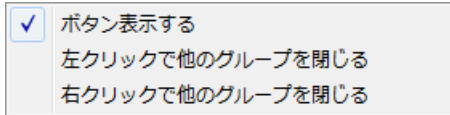
2. コマンドプロパティの強化内容

■グループ項目

1. 「左クリックで他のグループを閉じる」「右クリックで他のグループを閉じる」を追加しました。

グループ項目をクリックして開く際に、他のグループ項目を閉じた状態にします。

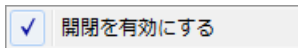
グループ項目が多く、画面解像度が低い場合に使用すると便利です。



■リスト項目

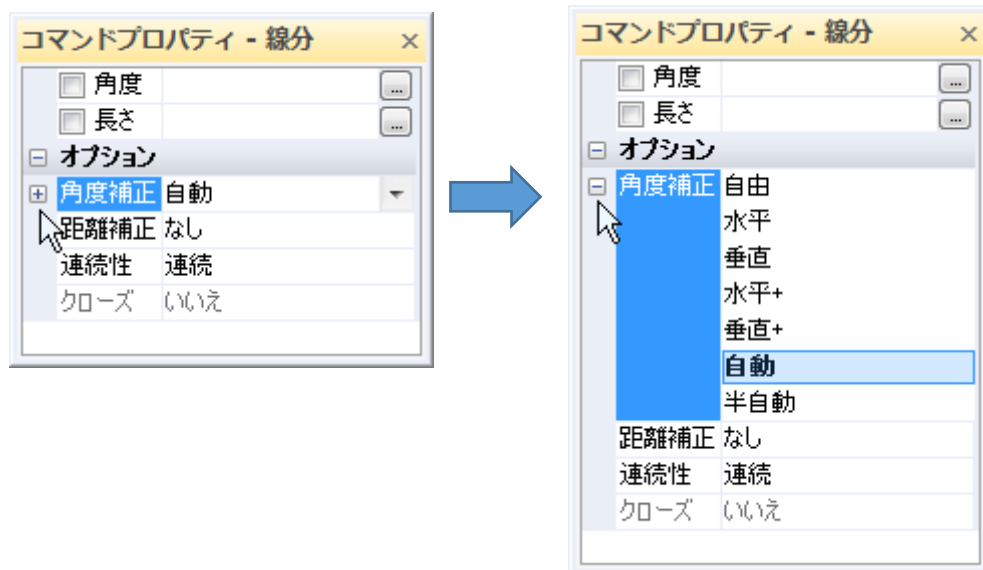
1. 「開閉を有効にする」を追加しました。

リスト項目を常に開いた状態で選択できるようになります。



リスト項目のタイトル部をダブルクリックするか、左端の開閉ボタンで状態を切り替えます。

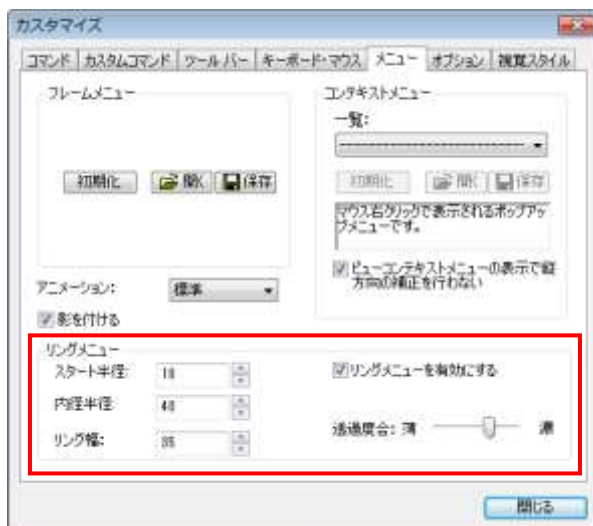
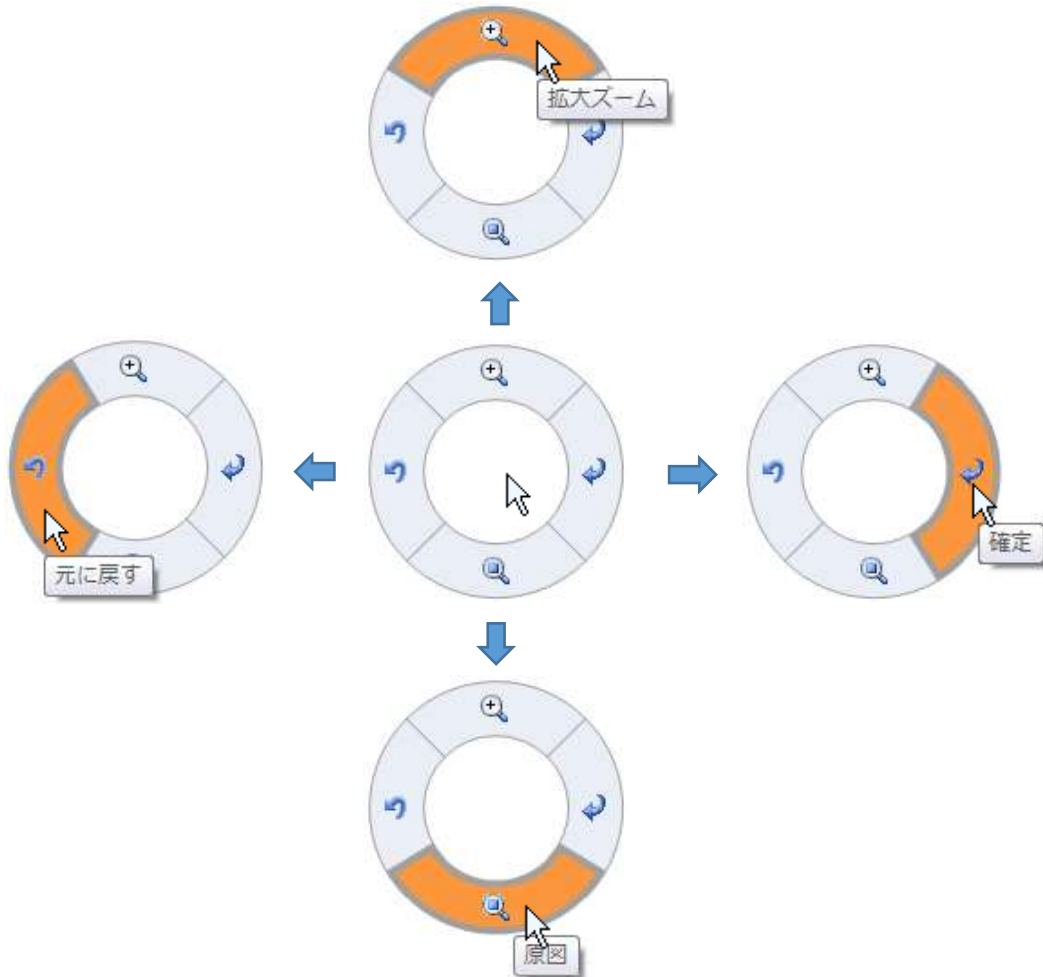
選択変更の多い項目に使用すると便利です。



3. マウス操作

■ リングメニューによる操作性の向上

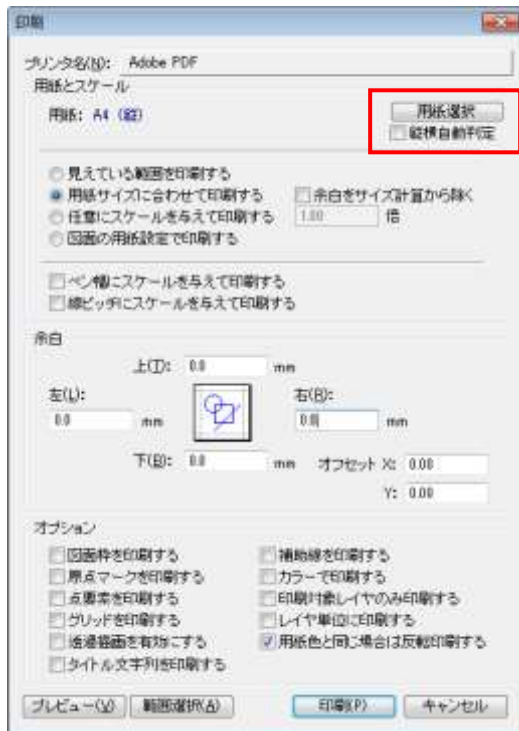
1. 「ツールカスタマイズメニュー」タブにおいて「リングメニュー」グループを追加しました。
「リングメニューを有効にする」をチェック ON にして使用します。
リングメニューは、マウス右ボタンを上下左右にドラッグして表示&選択を行います。



4. システム関連

■印刷ダイアログに追加

1. 「用紙選択」ボタンを追加しました。
2. 「縦横自動判定」するオプションを追加しました。
横サイズ>縦サイズの条件の時に用紙方向が横になります。
用紙の種類表示欄の後ろの(縦・横)の表記は(自動)となります。
3. 「タイトル文字列を印刷する」をオプションに追加しました。



■印刷/プロッタ出力/PDF 出力に範囲選択コマンド

1. 出力範囲を指定した後、プレビュー表示して出力を行います。
下図のように範囲選択したエリアが黄色(仮表示色)の矩形で表示され、その範囲毎に印刷されます。



■アプリケーション切り替えコマンド

1. 3Dゲート、ラスタ、マークアップのアプリケーション切り替えコマンドを追加しました。
初期設定では割り付けられていないので、カスタマイズを行い、ツールバーやキーボードに割り付けて下さい。



■レイヤバー

1. Shift+クリック、Ctrl+クリックで全てのレイヤ状態を変更した際、アクティブレイヤを次のレイヤに変更しないようにしました。

■グループ認識

1. 「初めから」「オペレーションバック」は、認識要素が存在する場合も実行可能にしました。

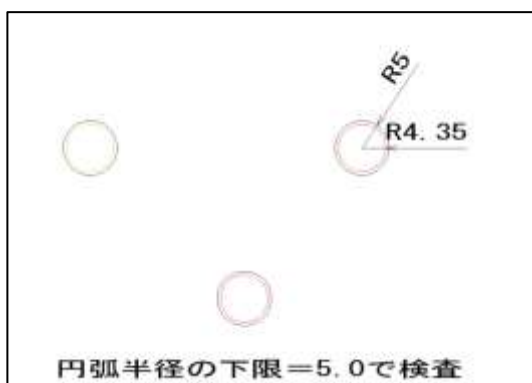
■ファイルプロッタ出力

1. 用紙とスケールのグループに図面の用紙設定で印刷するモードを追加しました。



■設定ーデータテーブルー要素長検査

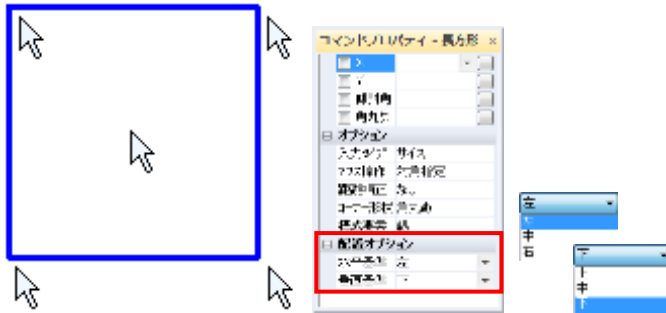
1. 微小な要素(線、円、楕円)を検出し、削除または極端な半径値の円弧を近似線分に変換します。



5. 作図関連

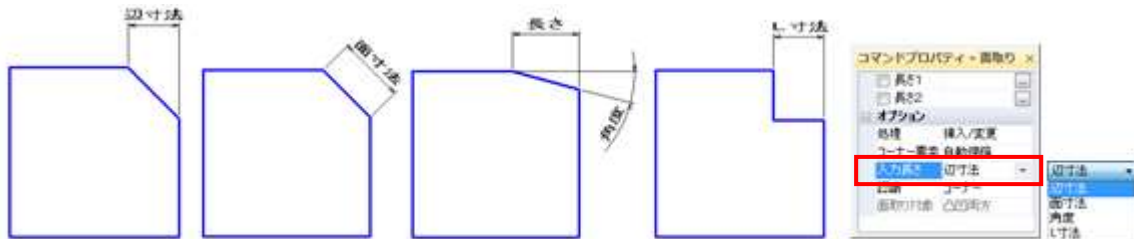
■線一長方形コマンド

1. 配置基準（上中下、左中右）を追加しました。



■修正一面取りコマンド

1. 入力長さの選択を追加しました。

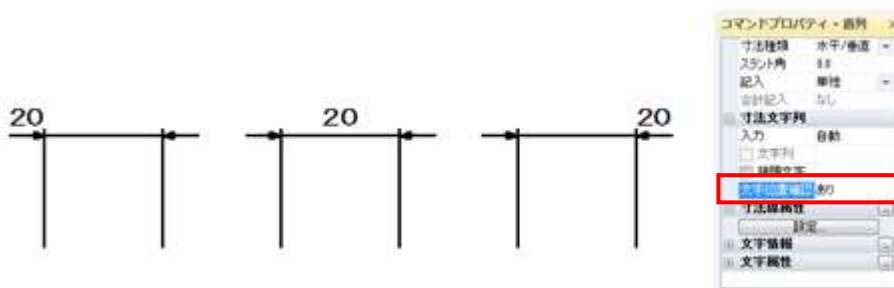


■寸法線一直列コマンド

1. 文字位置の確認（あり/なし）を追加しました。

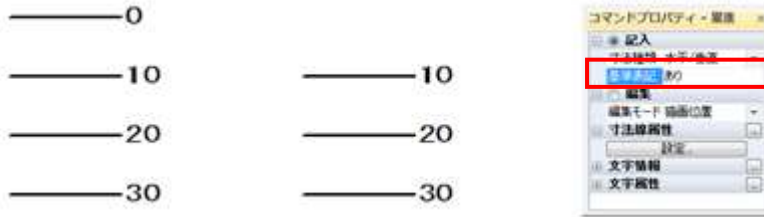
コマンドプロパティの記入の項目が単独の時に有効となります。

描画位置指定オペレーション後に「確認して下さい(Yes/No)」が表示され、マウス左クリックで現在の形状で確定し、マウス右クリックで次の形状候補が表示されます。



■ 寸法線—累進コマンド

1. 基準表記（あり/なし）を追加しました。
累進のゼロ基準を表示するかどうかを指定できます。



■ 複写—格子複写コマンド

1. 入力モード（距離/間隔）を追加しました。
2. 回数モード（回数/列数）を追加しました。



■ 移動複写—複写/回転複写/平回転複写コマンド

1. 複写点を1回以上指定した時に UNDO を実行してもグループ認識が解除されないように改善しました。

■ ファイラー新規作成

1. テンプレート選択ダイアログのリスト幅を復元するように改善しました。
2. テンプレートフォルダツリーの表示までの応答時間を短縮するようにしました。

■ ファイラー挿入/シンボルの挿入コマンド

1. 配置点指定時に確定を指定した場合は、相対原点に配置するようにしました。